



～あたたかい応援を ありがとうございます～

子どもたちがてるてる坊主に込めた願いも空しく 24 日は大雨となり、1 日順延しての体育館での運動会となりました。

6 年生にとっては最後の運動会であるため、晴天の下、校庭で思いっきり競技をさせてあげたいと思っていましたが、25 日は校庭が使える状態ではなく、平日に順延したとすれば保護者や地域のみなさんの応援が少ない寂しい運動会になってしまう、かといって 1 週間後の土日に延期したとしたら、6 年生が修学旅行を控え、代休が取れない等々、様々な事情が重なり、「体育館での開催はやむなし」との決断に至りました。天気予報も日ごとに変わっていたため、PTA 会長の谷田さんに何度も相談しながら、その都度判断してまいりましたが、二転三転してしまったことは大変申し訳なく思っております。紙面を借りてお詫び申し上げます。

とはいえ、主役の子どもたちは、ご家族や地域の方々の声援のおかげで、元気いっぱい、のびのびと競技を行うことができました。結果は、赤組の勝利で終わりましたが、全員がスローガン（「協力して、仲間と一緒に最後まで頑張ろう」）どおり、力を発揮できていたと思います。

【赤組応援団】



【白組応援団】



赤組応援団長は田中さん。白組応援団長は小野さん。2 人の団長を中心に、まとまりのある応援合戦が繰り広げられました。甲乙付けがたかったですが、軍配は白組に上がりました。

今年は、6 年生のお父さん達から「我が子と 100m 走で真剣勝負がしたい！」との挑戦状が届き、特別企画を設けることにしました。しかし、体育館での開催となったため、急遽、腰に付けたタグを家族で取り合う競技に変更となりました。100m 走ではありませんでしたが、お父さんたちの活躍が光っていました。

【家族で本気のタグ取り】



【親子二人三脚】



今年も親子競技は二人三脚でした。息ぴったりの親子もいれば、苦戦する親子もいて、応援している方もやっている方も、終始笑顔がこぼれていました。

【よさこい鳴子踊り】



今年は、ふるさと教育の一環としてよさこいソーランからよさこい鳴子踊りに変更しました。練習では、振付師でプロのダンサーの小西さんから踊りの基本や鳴子の鳴らし方などを教わりました。練習期間は短かったですが、みんなカッコよく踊れました！



小西 里佳 先生

1年生の団体競技は玉入れ。今年も曲に合わせて可愛らしいダンスを披露しながら、狙いを定めて投げ入れていました。一方、3～6年生の競技では、1つの物を激しく奪い合う、力と力の真剣勝負が見られました。

【ダンシング玉入れ】



【宝物集め合戦】



【PTA 対抗 フラフープリレー】



日曜日ということもあり、たくさんの中・高校生が、後輩の応援に来てくれていました。PTA競技にも参加しフラフープリレーでは大活躍でした

【紅白綱引き】



最後の競技は「紅白綱引き」。紅白リレーの代替として行いました。低学年の部と高学年の部に分けて行い、最後までどちらが勝つか分からない、手に汗握る名勝負を見せてくれました。

運動会を通して培った「仲間と協力すること」「目標に向かって努力すること」「最後まで抜くこと」などの力を、これからの学校行事や教育活動にも生かしてくれることを期待しています。

最後になりましたが、前日のテントの片付けや当日の準備係の仕事、片付け等にご協力いただきました PTA 及び地域みなさま、ありがとうございました。